

平成17年4月12日

各位

会社名 不二サッシ株式会社  
代表者名 取締役社長 嵯峨 明  
(コード番号 5940 東証第二部・福証)  
問合せ先 執行役員経理部長 宮武 憲二  
(TEL. 03 - 5745 - 1212)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年3月28日に開示しました不二サッシ厚生年金基金の解散認可ならびに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年11月22日の中間決算発表時に公表した平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正させていただきます。

#### 記

#### 1. 平成17年3月期(個別)通期業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年11月22日発表)	80,500	800	400
今回修正予想(B)	80,500	1,600	1,500
増減額(B - A)	-	800	1,100
増減率(%)	-	100.0	275.0
前期(平成16年3月期)実績	85,179	2,596	1,081

#### 2. 平成17年3月期(連結)通期業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年11月22日発表)	123,000	1,100	500
今回修正予想(B)	123,000	1,800	1,500
増減額(B - A)	-	700	1,000
増減率(%)	-	63.6	200.0
前期(平成16年3月期)実績	125,460	2,918	1,101

### 3. 通期業績予想の修正理由

アルミ建材業界におきましては、住宅建築の伸びが鈍化しているなかで、住宅用建材品の需要は減少に転じ、また、当社の主力商品であるビル用建材品の需要はビル建築が増加しているにも拘わらず低迷状態をなかなか脱出できない状況で推移しております。

このような厳しい市場環境のもと、当社は「2004年商品展示会」の全国展開に続いてビル用建材新商品「マンション用手すり・門扉・フェンス」・「リサッシ」やビル・住宅用建材新商品「シエスタV」などの販売促進に努めるとともに、形材外販・環境事業等非サッシ事業分野の拡大に注力する一方、契約適正化の推進ならびに製造原価、運送費、人件費等のコストダウンに全社を挙げて取り組んでまいりました。

この結果、個別(当社)の業績につきましては、売上高は前回予想に比べて変更はない見込みですが、損益面では全社を挙げたコストリダクションおよび販売価格の下落に歯止めをかける契約適正化の推進が功を奏し、経常利益は前回予想に比べて800百万円増の1,600百万円を見込んでおります。また、厚生年金基金解散益3,700百万円等の計上により、特別利益は4,400百万円を見込んでおります。一方、特別損失として回転率の低い在庫品の前倒し処理等の4,400百万円を見込んでおり、当期純利益は前回予想に比べて1,100百万円増の1,500百万円となる見込みであります。

連結の業績につきましては、売上高は前回予想に比べて変更ない見込みですが、主に個別(当社)の業績予想の修正に伴い、経常利益は前回予想と比べて700百万円増の1,800百万円、当期純利益は前回予想に比べて1,000百万円増の1,500百万円となる見込みであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上